

新年を迎え毎年実施しています安全祈願祭も厳かに執り行われたところ1月23日、衆議院解散、1月27日公示、2月8日、総選挙が行われることとなり、年明け早々、慌ただしい状況となったことにびっくりです。

3月4日に**労災研修会**をリクシル総合技術研修センターにおいて開催します。第一部では、「労災保険請求の実務」、第二部では、産業保健相談員「鈴木翔(かける)」様から「労働災害防止のための作業管理と運動指導」の演題で講演をしていただきます。

鈴木様は、小学生の時に神経の病気により、鉛筆を持って指先に力が入らなくなり、リハビリの先生がいつも寄り添い励ましてくれ、その先生の支えで乗り越えられました。

この経験から、病気やけがをした人が社会復帰できるまでを支えたいと、理学療法士への道を決意しました。会員の皆様が健康で元気に働けるよう非常に役立つ講演ですので、ぜひご参加いただけますようよろしくお願いいたします。

<新年安全祈願祭を開催> 1月8日

1月8日(木)、須賀川市の神炊館神社において新年の安全祈願を行いました。理事・監事22名と須賀川労働基準監督署の齋藤署長にもご参加いただき、お祓いを受け、大塚裕昭会長が代表して玉ぐしを奉奠し、二礼二拍手一礼をもって今年の無事故を祈願いたしました。

安全祈願終了後、ホテル虎屋において、協会活動の実績報告と会計状況報告を行ったのち、懇親会を開催いたしました。

懇親会では、皆様和やかに歓談され、また、率直な意見交換もでき、楽しいひと時を過ごすことができました。



神炊館神社本殿前

<2月は化学物質管理強化月間です>

スローガン「慣れた頃こそ再確認 化学物質の扱い方」

福島労働局は、令和8年2月1日から同月28日までの1か月、「第2回化学物質管理強化月間」を実施します。化学物質管理強化月間は、産業界における自律的な化学物質管理活動を推進するとともに、広く一般に職場における危険・有害な化学物質管理の重要性に関する意識の高揚を図るため、令和6年度に創設し、今年度は第2回目の開催となります。

○本月間における実施事項

- 化学物質管理者の選任状況、権限の付与、氏名の掲示 等労働者への周知状況の確認
- 製造し、又は取り扱っている化学物質の把握及び、化学物質の安全データシート(以下「SDS」という。)等による危険有害性等の確認
- ラベル表示・SDS交付、リスクアセスメントの実施、リスクアセスメントの結果に基づくばく露低減措置の実施等
- 特定化学物質障害予防規則等の特別規則、石綿障害予防規則等の遵守の徹底
- 事業者又は総括安全衛生管理者による職場巡回
- スローガン等の掲示
- 有害物の漏えい事故、酸素欠乏症等による事故等緊急時の災害を想定した実地訓練等の実施
- 化学物質管理に関する講習会・見学会等の開催、作文・写真・標語等の掲示、その他、化学物質管理への意識高揚のための行事等の実施



<新入会事業場のご紹介>

株式会社 生垣製作所須賀川工場

株式会社生垣製作所須賀川工場は、須賀川市横山町の横山工業団地におきまして、鉄、ステンレス、アルミの板金製作から配電盤、通信機器、映像機器、工作機械キャビネット、操作卓などの製作を行っている会社です。今後ともよろしくお願いいたします。



操作卓



通信機器ラック



行灯



社屋

会員募集中です。

当協会に加入していただきますと、事業場様の労働安全衛生の水準の向上並びに労働災害防止活動へのお手伝いをさせていただきます。会員の皆様方より、お知り合いの事業場様へのPRをよろしくお願いいたします。

<県中圏域地域・職域連携協議会> 1月22日

1月22日(木)、円谷幸吉メモリアルアリーナ会議室において県中圏域地域・職域連携協議会が開催されました。

「県中圏域地域・職域連携協議会」とは、「第二次健康ふくしま21計画」に掲げる目標達成に向け、地域保健(医師会、歯科医師会、県、市町村等)と職域保健(労働基準監督署、労働基準協会、商工会議所等)が連携し事業所の健康づくり体制整備の推進に向けた支援を行うために設立された協議会で、県中保健福祉事務所が事務局を担っています。

会議では、県の健康指標の現状と取組、各機関の取組状況、令和8年度の活動計画等について協議を行いました。

福島県民は、他の都道府県と比べて、生活習慣病で亡くなる方が多い傾向にあり、その要因のひとつとして、県民の生活習慣が関係しています。

生活習慣病で亡くなる方を減らすためには、リスク要因となる指標の改善が喫緊の課題となっています。県が推進している「健康経営」を実施して、従業員の健康を守りましょう。

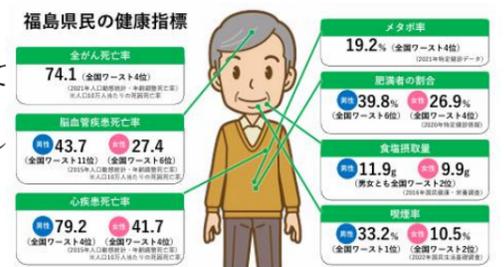
詳細は、県中保健福祉事務所 健康推進課 0248-75-7814 まで。

<STOP! 転倒災害 冬の労働災害防止キャンペーン 2月28日まで>

12月15日から翌年2月28日までを運動期間とする『STOP! 転倒災害 冬の労働災害防止キャンペーンふくしま』が展開されています。

昨冬においては、積雪が多かったため平年と比べ降雪・凍結等を原因とする転倒災害が大幅に増加したほか、硫黄泉の温泉施設において源泉管理を行う労働者2名が点検口付近に出来た雪洞内に滞留していた硫化水素による中毒で死亡するという労働災害も発生したところでした。

降雪・凍結等を原因とする転倒災害をはじめ、冬季特有の労働災害を防止しましょう。



<須賀川労働基準協会の活動予定>

- | | | | |
|----------|------------------|------------------------|------------|
| 2月6日(金) | RST須賀川研修会・新年会 | 3月12日(木)・13日(金)・15日(日) | 玉掛技能講習 |
| 2月18日(水) | 石川方部安全衛生研究会パトロール | 3月25日(木) | 労働災害防止連絡会議 |
| 2月19日(木) | リスクアセスメント基礎講習 | 4月17日(金) | 理事会 |
| 2月26日(木) | 職長教育(製造系) | 4月24日(金) | 新入者安全衛生教育 |
| 2月27日(金) | 職長教育(製造系)2日目 | | |
| 3月4日(水) | 労災研修会 | | |
| 3月5日(木) | 理事会 | | |



